

Title	語文 第66輯 編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 1996, 66
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68900
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編集後記

北の方では五月に入ってから十数センチの積雪があったとい
う。関西でも四月に降雪があった。いわゆるニュータウンに住ん
でいるが、周辺には農地があり、「おばちゃん、今年の苗どう思
う」とつぶやく農業者の言葉を耳にした。少し前の米不足が思い
出され、農業政策の危うさを思ってしまう。

ようやく初夏に近づくことを感じさせる気温となった。この四
月から、文学部では本格的にセメスター制が導入され、国語国文
学研究室でも、半数近くが、通年のものではなくなつた。演習な
ど教員の側も学生も戸惑いがちだが、寒い春が終わるところとな
つてようやく落ち着いて来たように思われる。一年たつて効果や問
題点を考えることになろう。

不都合があつてやや混乱したが、各分野にわたつて四本の論文
を掲載することができた。投稿の方も引き続きお待ちしています。

なお、会員の方で御著書などを発刊された節は、研究室に御寄
贈頂ければ幸いです。紹介・批評などの形で広く江湖に伝えたく
思います。

(出原隆俊)

語文 第六十六輯

平成八(一九九六)年六月二十日 印刷
平成八(一九九六)年七月一日 発行

編集・
発行者 大阪大学国語国文学会

〒560 大阪府豊中市待兼山町一―五

大阪大学文学部国語国文学研究室

代表 前田富祺

振替口座〇〇九四〇―四―二四六四一

電話 (〇六) 八五〇―五一一

印刷 天理時報社